突 愛知県立芸術大学

愛知県政記者クラブ

名古屋教育・医療記者会

瀬戸市記者クラブ

中部芸術文化記者クラブ 同日発表

2025年10月7日(火)発表 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 担当 芸術情報・広報課(橋川・磯谷) 電話 0561-76-2873 (ダイヤルイン) E-mail geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

愛知県立芸術大学芸術講座

災害と文化財 第10回記念講座「災害から地域の文化を護る」

愛知県立芸術大学で開催する「災害と文化財」シリーズ講座では、文化財をめぐる災害や被災を知り、日常管理や非常時の対応等について学ぶ講座をこれまでに9回開催してきました。このたび、記念すべき第10回目の講座「災害から地域の文化を護る」を開催いたします。

本講座では文化財の保存と防災活動の最前線に立つ 専門家・実務者を迎え、地域の美術館・博物館と県立二 大学が協働して出来る事、すべき事を考えます。

本講座について、是非貴社にお取り上げいただきた く、お願い申し上げます。



【タイトル】 災害と文化財 第10回「災害から地域の文化を護る」

【日 時】 2025年12月17日(水) 13:30から16:00まで

【講師】 菜名彩香(愛知県美術館保存担当学芸員)

青木眞美(西尾市岩瀬文庫学芸員)

清水雄也(多治見市モザイクタイルミュージアム学芸員)

【受講料】無料(申込不要/入退場自由)

【対 象】 一般

【会場】 愛知県立大学 S201 教室 (愛知県長久手市茨ケ廻間 1522番3)

【問 合 せ】 愛知県立大学日本文化学部 Tel. 0561-76-8823

URL: https://www.aichi-pu.ac.jp/

主催:愛知県立大学・愛知県立芸術大学 / 企画:愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所協力:愛知県立大学 人間の尊厳と平和のための人文社会研究所・文化財調査活用総合研究所



芸術講座

と文化 (長才 第10回 -記念講座-

「災害から地域の文化を護る一大学に求められるもの一」

南海トラフ地震への警戒が高まるなか、これまで開催してきた「災害と文化財」シリーズ講座を総括する記念講座とし て、文化財の保存と防災活動の最前線に立つ専門家・実務者を迎え、地域の美術館・博物館と県立二大学が協働して 出来る事、するべき事を考えます。

愛知県美術館にて文化財の保存を担う学芸員・乗名彩香氏からは、文化財防災や地域ネットワークについてご提言 いただきます。さらに美術博物館施設等で学芸員として活躍する卒業生2人からも、現場での実践を通じた視点や思 い、そして大学へ期待する声をお届けします。

基調講演 桒名彩香氏(愛知県美術館 保存担当学芸員) 時間:13:35~14:20 レスキューの現場から考える文化財防災ーー地域と防災ネットワーク

講演① 青木眞美氏(西尾市岩瀬文庫学芸員) 時間:14:30~14:50 古典籍の博物館・西尾市岩瀬文庫が伝える災害

講演② 清水雄也氏(多治見市モザイクタイルミュージアム 学芸員) 時間:14:50~15:10 タイルの残し方-消え続けるやきものを救うまで-

座談会

15:15~

大学に求められるもの

県大卒業生と考える

愛知県立大学日本文化学部

20561-76-8823

(受付時間 平日 9:00~17:30)

〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ廻間1522番3 E-mail: nihon-b@puc.aichi-pu.ac.jp

徒歩約5分

◆名古屋方面・豊田・瀬戸方面から 市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、 東部丘陵線(リニモ)に 乗り換え 「愛·地球博記念公園」駅下車、

◆豊田・瀬戸方面から 愛知環状鉄道「八草」駅下車、 東部丘陵線(リニモ)に 乗り換え 「愛·地球博記念公園」駅下車 徒歩約5分



- ●主催:愛知県立大学・愛知県立芸術大学●企画:愛知県立大学日本文化学部・愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所
- ●協力:愛知県立大学 人間の尊厳と平和のための人文社会研究所・文化財調査活用総合研究所